

平成26年第2回定例会 一般質問

川越 信男 議員	-----	P. 1 ~ 2
堀内 貴志 議員	-----	3
感王寺 耕造 議員	-----	4 ~ 5
川畑 三郎 議員	-----	6
田平 輝也 議員	-----	7
池之上 誠 議員	-----	8
北方 貞明 議員	-----	9
池山 節夫 議員	-----	10 ~ 11
持留 良一 議員	-----	12 ~ 14
大藺 藤幸 議員	-----	15
川尻 達志 議員	-----	16
堀添 國尚 議員	-----	17
篠原 静則 議員	-----	18
徳留 邦治 議員	-----	19
宮迫 泰倫 議員	-----	20

川 越 信 男 議 員

一問一答方式

1 職員採用について

市 長
副 市 長
関 係 課 長

- (1) 職員採用の応募状況は（3年間の状況等）
- (2) 職員採用時の重視項目は
- (3) 技術者職員の現状は、また、技術者職員の採用計画は

2 市税徴収について

市 長
副 市 長
関 係 課 長

- (1) 市税の徴収率の状況は（3年間の状況は）
- (2) 25年度の徴収率の取組について
- (3) 今後の取組は

3 養護老人施設等の待機者解消について

市 長
副 市 長
関 係 課 長

- (1) 本市の待機者の状況及び要介護者の待機者は
- (2) 今後の養護老人施設等への希望者の予想は
- (3) 養護老人施設整備拡充に向けた将来の展望は
- (4) 消費税増税と社会保障の充実による待機者解消に向けた対策の見解は

4 旧南中学校利活用について

市 長
副 市 長
関 係 課 長

(1) 物産館から財宝への売却に至った経緯は

(2) 住民への説明の考えは

(3) 市長の判断と思いは

堀内 貴志 議員

一問一答方式

- 1 ホタルを活かした環境づくりと観光振興について
- 市 長
副 市 長
関 係 課 長
- (1) 市内のホタルの実態について把握しているか。
- (2) ホタルの生息しやすい環境づくりと保護について
- (3) ホタルを活かした観光振興について
- (4) ホタル保護条例の制定について
- 2 国民健康被保険者証と高齢受給者証の一本化について
- 市 長
副 市 長
関 係 課 長
- (1) 国民健康被保険者証と国民健康保険高齢受給者証の違いについて
- (2) 現在はカード形式が主流であるが、カードと紙の二つの別々の形態にする必要性は
- (3) 垂水市も1枚のカード形式に変更できないか。
- 3 子育て支援センターのリニューアルに伴う今後の充実について
- 市 長
副 市 長
関 係 課 長
- (1) 先日開所式が行われた子育て支援センターは、どのようにリニューアルしたのか。
- (2) 利用者拡大のための広報をどのように展開するのか。

感 王 寺 耕 造 議 員

一問一答方式

- | | | |
|---|--------------------------|-------------------------|
| 1 | 農作業事故の予防策について | 市 長
副 市 長
関 係 課 長 |
| | (1) 予防策について (本市の今後の取組体制) | |
| 2 | 小型特殊自動車について | 市 長
副 市 長
関 係 課 長 |
| | (1) 本市の現有台数は | |
| | (2) 課税状況について | |
| | (3) 課税に向けた誘導策について | |
| 3 | 大隅肝属広域事務組合について | 市 長
副 市 長
関 係 課 長 |
| | (1) 最終処分場について | |
| 4 | 防災訓練について | 市 長
副 市 長
関 係 課 長 |
| | (1) 開催場所について | |
| | (2) 高齢者への配慮について | |
| | (3) 連絡体制について | |
| 5 | メガソーラーについて | 市 長
副 市 長
関 係 課 長 |
| | (1) 現状と今後の工程は | |

(2) 市長の見解は

6 南中ほか閉校中学校の活用について

市 長

副 市 長

(1) 閉校中学校の今後の活用策の方向性は

関 係 課 長

(2) 市長の見解は

川 畑 三 郎 議 員

一 括 方 式

1 防災対策について

市 長

副 市 長

(1) 梅雨に入って災害が心配されるが、対策は

関 係 課 長

2 水産業振興について

市 長

副 市 長

3 南中跡地について

関 係 課 長

田 平 輝 也 議 員

一問一答方式

- | | | |
|---|-----------------------------|-------------------------|
| 1 | 本市の河川の現状は | 市 長
副 市 長
関 係 課 長 |
| | (1) 本市が管理する河川の件数は | 関 係 課 長 |
| | (2) 河川の整備状況はどうなのか。 | |
| 2 | 本市の赤線、青線について | 市 長
副 市 長
関 係 課 長 |
| | (1) 本市の赤線、青線の現状は | 関 係 課 長 |
| | (2) 赤線、青線の図面などの管理は | |
| 3 | 固定資産税について | 市 長
副 市 長
関 係 課 長 |
| | (1) 空き家、廃屋を更地化した場合の税制上の優遇策は | 関 係 課 長 |
| | (2) 固定資産税の収納率は、滞納者の人員数と総額は | |

池 之 上 誠 議 員

一問一答方式

1 教育行政について

市 長
副 市 長
教 育 長
関 係 課 長

(1) 高校再編の現状について

ア 垂水高校の現状について

イ 楠隼高校開校と鹿屋高校定員割れの影響について

(2) 高校再編関係市町村長かごしま県連絡会について

ア 要請書について

(3) 中学校跡地利活用について

ア 今後の取組について

2 地域包括ケアシステム構築について

市 長
副 市 長
関 係 課 長

(1) 平成26年度診療報酬改定による具体的影響と医療提供体制改革への取組について

(2) 財政支援制度の内容と市の役割について

3 市長の政治姿勢について

市 長

(1) 両輪についての見解は

北 方 貞 明 議 員

一問一答方式

1 地籍調査について

市 長

副 市 長

(1) 調査等の民間委託の考え方は

関 係 課 長

2 廃校跡地について

市 長

副 市 長

(1) 利活用の方針

関 係 課 長

3 管理者の学校運営について

教 育 長

関 係 課 長

池 山 節 夫 議 員

一 括 方 式

1 垂水市男女共同参画基本計画（後期計画）について

市 長

副 市 長

(1) 男女共同参画についての教育、学習について

教 育 長

関 係 課 長

ア 学校での人権や協働の教育について

イ 行政職員等への研修の実施について

(2) 共生・協働による地域づくりの推進について

ア 政策、方針決定過程への女性の参画について

イ 子育て支援等に係わる人材の育成について

ウ 出生率増加の視点について

(3) 職業能力の開発及び再就職支援の充実について

ア 女性の再就職支援について

イ 女性の能力開発への支援について

(4) 女性に対する暴力等の根絶について

ア セクハラ、DV等について

2 地域包括ケアセンターについて

(1) 基本設計委託と今後について

(2) 国、県への財政支援について

(3) 福祉避難所について

市 長
副 市 長
関 係 課 長

持 留 良 一 議 員

一問一答方式

1 市長の政治姿勢について

市 長

副 市 長

教 育 長

関 係 課 長

(1) 集団的自衛権の行使を禁じた現行憲法解釈の見直しについて

ア 現憲法では解釈の変更は認められないが、認識は

イ 憲法解釈で行使容認に踏み込もうとするのは、立憲主義の乱暴な否定になるが、認識は

(2) 地方教育行政法の改正案について

ア 教育委員会は、なぜ教育の政治的中立と自主性を確保しなければならないのか。

イ 「大綱（教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策）」は制定義務があり、決定権限は市長になる。問題とならないか。

ウ 新教育長は、市長が議会の同意を得て任命することになるが、独立性が保たれるのか。

2 南中学校跡地の利活用方針について

市 長

副 市 長

関 係 課 長

(1) 手続や対応として「問題」

ア 議会の議決権の意義と効果

イ 議決後の対応と関係住民との関係（3月議会の提案は、施政方針に基づくものであり、関係住民との到達でもあった。）

3 就学援助制度について

教 育 長
関 係 課 長

(1) 「負の連鎖」を断つ政治の責任として増額を

ア 生活保護費の支給基準との関係で、準要保護者の認定基準は、どうなったのか。適切な対応をとったのか。

イ 国の就学援助予算は増額されたが、本市は（消費税増税等）

(ア) 事務連絡「通知」の有無

(イ) どのように対応されたのか。

4 学童保育所について

市 長
副 市 長
関 係 課 長

(1) 目的の明確化と子どもの保育を受ける権利及び市の責任を明らかにし、生活施設にふさわしい施設・設備を（学童保育の条例化を踏まえて—2015年から適用）

ア 条例化に盛り込むべき内容について

イ 水之上小学童保育所施設問題 基本は、学校内に設置が望ましい。課題と方向について

5 小規模工事登録制度の創設について

市 長
副 市 長
関 係 課 長

(1) 小規模修繕の受注拡大による仕事の確保と地域内の経済活性化を

ア この間の検討の到達について

イ 具体化する必要があるが、今後の方向性について

6 川内原発問題について

市 長

副 市 長

(1) 大飯原発の「再稼働中止」を求めた判決の意義と川内原発問題について 関 係 課 長

ア 意義はどこにあるのか。

イ 住民避難計画は、本市は関係ないのか。

ウ 再稼働は、問題という認識はないのか。

大 蘭 藤 幸 議 員

一問一答方式

1 飛岡川左岸の防護柵設置は

市 長

2 中俣市木線の管理は

副 市 長

教 育 長

3 南中跡地の利活用は

関 係 課 長

4 教育先進地を目指すには

川 尻 達 志 議 員

一問一答方式

1 総合計画のあり方について

市 長

副 市 長

関 係 課 長

(1) 計画作りが、仕事になっていないか。

(2) 途中での検証方法について

堀 添 國 尚 議 員

一 括 方 式

1 市営住宅の居住性の向上について

市 長

副 市 長

関 係 課 長

(1) 苦情や相談の把握の仕方について

(2) 把握後の改善に向けての実施及び取組について

2 垂水中央駅バス停の上屋の設置について

市 長

副 市 長

関 係 課 長

(1) 平成26年第1回定例会後の取組について

3 通学補助費について

教 育 長

関 係 課 長

(1) 市内小中学校に通学している児童・生徒の保護者に対し、一定の条件を満たせば通学補助金が出るが、他自治体の学校に通学の場合は補助金が出ないが、何故か。不公平に感じるが

篠原 静則 議員

一問一答方式

1 市政運営について

市長
副市長
関係課長

(1) 旧垂水南中跡について

(2) 旧国鉄終原駅跡について

(3) 猿ヶ城冷泉について

(4) 税務行政について

徳 留 邦 治 議 員

一問一答方式

- 1 安全対策について
- (1) 未整備についての今後の対応（境漁港、中浜鉄道跡地）
- (2) 25年度の整備費については、いくらだったのか。
- 2 熱中症対策について
- (1) 各小中学校への指導対策はどのようになっているのか。
- (2) 本市における件数は
- 3 タブレット端末機の導入について
- (1) 議案等に係る用紙、印刷費の原価はいくらくらいか。
- (2) 費用対効果は
- 4 いじめ対策について
- (1) 入学式を終えて児童の変化は

市 長
副 市 長
関 係 課 長

教 育 長
関 係 課 長

市 長
副 市 長
関 係 課 長

教 育 長
関 係 課 長

宮 迫 泰 倫 議 員

＝問＝答方式

1 市長の施政運営について

市 長

(1) 就任時から現在・未来への施政についての取組について

